



平成30年度 郡山女子大学

「生涯学習講座」開講のお知らせ

女性を対象とした郡山女子大学・郡山女子大学短期大学部の公開授業28講座

【学ぶことは生涯の仕業一講座開講34年一】

■受付期間 ※窓口は平日のみとなります。

前期・通年:3月19日(月)～3月22日(木)

後 期:8月29日(水)～8月31日(金)

受付時間 9:30～12:00、14:00～16:00

郡山女子大学 教務部

TEL(932)4848 / FAX(933)1957

受講料

1単位につき 講義・演習の科目 8,000円

実験・実習・実技の科目 16,000円

※ご希望の「講義」が1科目2単位のものであれば16,000円となります。

※このほかに教科書代・材料費等がかかることがありますので、予めご了承ください。

目安といたしましては、約5,000円～10,000円くらいになります。

※受講料の納付は授業開始後となります。

※初めて受講される方は申し込みの際に手数料として、2,000円必要です。

開講科目には、■通年(一年間)、■前期(4月より半年間)、■後期(9月より半年間)のものがあります。受講を希望される科目の開講時期については左記までお問い合わせください。なお、この時間と曜日は3月8日(木)現在のものです。変更になる場合がありますので、お申し込みの際にご確認ください。

E-mail admin@koriyama-kgc.ac.jp

〈通年開講科目〉

油彩画Ⅰ

油彩画をとおして感性を磨く

油彩画(油絵)は西洋画の中心をなす優れた油彩絵具によるもので、自由な表現が可能。基礎的な技法の理解と研究から個人の能力を引き出し、表現力及び美術的感性を磨きます。(浅野 章教授)

火 10:30～12:00(¥32,000)

〈前期開講科目〉

版画Ⅰ

プリント方法の色々

一度は経験のある木版画、ちょっと専門的に銅版画やリトグラフ、シルクスクリーン、さらにデジタルプリントなど。さまざまな版種とプリント方法を体験し、プリントの思いもよらない表現と面白さを学びます。(齊藤 弘久教授)

水 16:10～17:40(¥16,000)



国語表現法

文学の表現法を通して文章の骨格を学ぶ

文字使いは、各々の趣味と感受性の体系に基づきます。日本と英国の文学表現法に多く触れ文章の骨格を理解し、文章力を身につけます。(真船 均非常勤講師)

月 8:50～10:20(¥32,000)

水 16:10～17:40 ※週2回の実施です。

民俗学Ⅱ

遠野物語の世界

遠野物語に見られる神話性に触れながら、東北と日本文化の始原にさかのぼり、現代の日本文化の問題を考えます。(野沢 謙治教授)

火 8:50～10:20(¥16,000)

家庭支援論

家族の変化や子育て家庭の抱える諸問題を取り上げながら、各地の子育て支援策や海外の子育てサポートシステムにも目を向け、今後の子育ての支援の在り方を考えます。

(知野 愛准教授)

※日程等は電話でお問い合わせください。

生理学

人体の機能を学ぶ

人体を構成している組織や器官、たとえば血液、心臓、脳、腎臓などの正常な機能について体系的に学習します。生体のもつ恒常性(ホメオスタシス)の維持について理解を深めます。

(紺野 信弘教授・博士(医学)・農学博士)

木 10:30～12:00(¥16,000)



塑造表現

彫刻表現の基礎

塑造とは、粘土などの可塑性な素材を用いて彫刻作品をつくる技法のことです。塑造表現では彫刻の基礎的な技法や表現を学ぶことを目的として、頭像、テコラッタなどの作品制作を行います。

(黒沼 令講師)

月 8:50～13:20(¥32,000)

宗教学の人間論

人間にとっての宗教の意義

宗教とは何か。生活禅、アニメやマンガなどを題材に、学問対象としての宗教を考察します。

(福島 寅太郎(何燕生)教授・博士(文学))

水 14:30～16:00(¥16,000)

人間関係学

暮らしに役立つ心理学

メンタルヘルスに関する最近の知見と話題(子どもの愛着形成と共感力、愛情ホルモン、スマホ・ゲーム依存問題、DV・虐待の防止など)を取り上げます。

(堀 琴美講師・臨床心理士)

木 10:30～12:00(¥16,000)

生化学

科学の目でみた生命活動

生物は、代謝と呼ぶ化学反応で物質を変化させて生命活動を営んでいます。生命活動を化学の目で理解することを目指して、生体物質の役割やエネルギー代謝について学びます。(坂上 茂教授・農学博士)

月 8:50～10:20(¥16,000)

美学

日本の美学と西洋の美学

前半は詩歌を中心に日本の美学(さやけさ、あわれ、無常観、わび、さび、いき)を、後半は美術を中心に西洋の美学(古代、中世、ルネサンス、バロック、近代)を歴史的に辿ります。

(齋藤 美保子教授)

月 8:50～10:20(¥16,000)

実用英語Ⅰ

英語は世界で広く使われ、国際コミュニケーションのために必要度は増えています。本講座では、音読や練習を繰り返し行うことによって実用的な英語力アップを目指します。

(安田 純子教授・博士(家政学)・博士(事業構想学))

月 10:30～12:00(¥16,000)

応用栄養学

心身の健康と食生活

人の一生の各時期には、生理的に大きな違いがあります。それぞれの時期(妊娠期・授乳期、成長期、成人期、高齢期)の身体特性、栄養特性、栄養ケアについて学びます。

(水野 時子准教授・管理栄養士)

火 10:30～12:00(¥16,000)

芸能論

日本の舞踊と世界の舞踊

日本の能楽、歌舞伎、あるいは世界のバレエのような身体芸術の最高峰や、個性的な民俗的、民俗的舞踊などを通して、人間の身体文化と身体芸術の豊かさを考えます。

(一柳 智子教授・博士(人文科学))

木 10:30～12:00(¥16,000)

音楽鑑賞

音楽をより楽しむために

音楽鑑賞では古典から現代に至るさまざまな分野の音楽を鑑賞する事により、時代性や地域性、作者の人生観や個性、また作品の音楽史的な役割や意義について考えます。

(南川 肇講師)

月 14:30～16:00(¥32,000)

生活化学

化学の基礎と日常

本教科は、日常と関連した現象についての考察を取り入れつつ、化学の基礎を学習する教科です。化学の基礎概念は、物質とは何かを理解し環境や健康を考える基礎となります。

火 10:30～12:00(¥16,000)

※担当教諭はお問い合わせください。

衣生活文化論

着ることの意味を知る

衣服は人間存在と深く結びついた文化のひとつであり、様々な心情が託されてきました。本講座では、衣服の流行や制度と慣習等を取り上げ、衣服と人の心の関わりを探ります。

(田辺 真弓教授)

火 10:30～12:00(¥16,000)

日本文化史

健康で豊かな食生活

私たちの身近に存在する日本文化はどのような形で生まれてきたのかを、江戸時代を中心とした社会の様子と文化の関わりを手がかりに学び、現在への日本文化のつながりを考えます。

(佐藤 愛未教授)

木 10:30～12:00(¥16,000)

〈後期開講科目〉

保育の心理学Ⅰ

理論を見据えた保育とは

子どもの望ましい発達とは?望ましい自己概念形成に必要なアプローチとは?主にこの2点を、これから保育の現場に立つ学生と考えていきます。

(折笠 国康准教授)

火 12:50～14:20(¥16,000)

火 14:30～16:00 ※どちらかを選んでください。

服飾デザイン論

「着る」ことと「装う」こと

多様化する衣生活の中で、快適な衣生活を創造し、心地よく自分にあった衣服選びができるように、色も材質効果、カラーニュアンス等を通して、「着る」から「装う」を考えます。

(難波 めぐみ准教授)

水 14:30～16:00(¥16,000)

美学

絵を読む

毎回1作ずつ、おすすめの映画を美術史的に深く解説し、表現されている意味を読み解きます。源氏物語絵巻、来迎図、聖母子画、風景画、人物画など、古今東西にわたります。

(齋藤 美保子教授)

水 10:30～12:00(¥16,000)

障がい児保育

子どもの心に寄り添った保育を目指して

昨今、保育現場には、さまざまな支援を必要とする子どもたちが存在しています。彼らの支援に有効な知識、技能を学びながら、目指すべき保育の在り方について考えていきます。

(小林 徹准教授・博士(教育情報学))

火 8:50～10:20 10:30～12:00(¥16,000)

火 12:50～14:20 14:30～16:00

※どちらかを選んでください。



臨床栄養学

「食」の持つ意義の深さを考える

長期の食生活や生活習慣のゆがみが、生活習慣病の発症に関与することが知られています。様々な疾病と栄養や食事との関係を理解し、その知識を疾病の予防、治療、増悪防止に活用できるように解説します。

(小林 澄枝准教授・管理栄養士)

木 8:50～10:20(¥16,000)

住生活概論

快適な住生活の創造

住まいの変遷や機能、今日の課題(デザイン・UD・環境等)について学習します。次に、スケールを意識しながら実際に建築製図を描き、住宅設計の基礎知識を把握します。

(阿部 恵利子講師・博士(家政学))

月 12:50～14:20(¥16,000)

ヨーロッパ文化史

大学の西洋史概説・基礎編

現代文明の共通要素として大きな意味をもつヨーロッパ文明(欧米文化)について、その中世における形成から近代化を経て現在に至る過程を大掴みに概観します。

(桑野 聡准教授)

金 14:30～16:00(¥16,000)

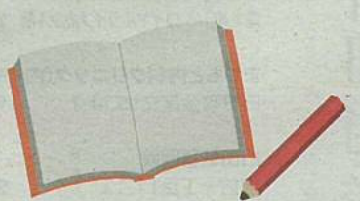
人間環境学

環境問題を知る

環境問題の原点である水俣病、放射線汚染、環境中での分解が難しい有機塩素系化合物ダイオキシンや水道水中のトリハロメタン、妊娠と医薬品についてサリドマイドを例とし講義します。

(影山 志保准教授・博士(家政学))

水 10:30～12:00(¥16,000)



比較宗教学

人類の精神史

「一つの宗教しか知らないものはそもそも宗教を知らない」。本講義はこのような比較宗教学の基本的なスタンスに基づき、「人間中心」の観点から諸宗教の起源や根拠を考察する。

(福島 寅太郎(何燕生)教授・博士(文学))

水 10:30～12:00(¥16,000)

考古学Ⅰ

土の中に埋もれた歴史

考古学は人類の制作・使用したモノをもとに過去の人間の行動を研究する学問です。考古学の定義・目的・研究範囲・資料・研究方法について、考古学の基礎を学びます。

(會田 容弘准教授)

火 12:50～14:20(¥16,000)